

佐久市芸術文化振興激励金について

市では、市民の自主的、自発的な文化活動を促進し、地域に根ざした芸術文化の振興を図るため、これらの活動をする団体または個人に佐久市芸術文化振興激励金交付要綱に基づき、予算の範囲内で激励金を交付しています。該当される団体（個人）は、申請をしてください。

不明な点は、生涯学習課へお問い合わせください。

1. 交付対象

(1) 次の要件のいずれにも該当する団体または個人です。

ただし、芸術文化の振興に寄与した団体または個人で市長が特に認めたものは、この限りではありません。

①市内に在住若しくは在学する者（以下「対象市民」という。）または市内に活動拠点を有し、対象市民が主体となって活動する団体。

②公的機関または公的な団体等が主催する全国規模の大会等に出場（出展を含む。以下同じ。）するもの。

(2) (1) に該当する場合であっても、次の①～③は、対象となりません。

①佐久市の設置した小中学校の教育課程内の活動により上記(1)②に規定する大会等に出場する者。

②事業所内で組織された団体。

③営利を目的として活動する団体または個人。

2. 激励金の額

(1) 激励金の額は、次の①②で定める額とします。

①個人出場の場合：1人当たり1万円。ただし、中学生以下5千円。

②団体出場の場合：10人以上10万円。ただし、中学生以下5万円。

(2) ②の団体出場の場合の人員は、大会要項等に基づく大会出場者数とし、10人に満たない場合は、個人出場の場合の額により算出します。

3. 申請方法

出場決定後、出場する大会の実施要項等を添えて「佐久市芸術文化振興激励金交付申請書」を生涯学習課へ提出してください。

4. 結果報告

交付を受けた場合は、大会終了後、大会結果報告書等を添えて「佐久市芸術文化振興事業出場報告書」を生涯学習課へ提出してください。

上記内容は、佐久市のホームページでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.saku.nagano.jp/cms/html/entry/5130/219.html>

「子育て・教育」→「生涯学習」→「お知らせ・募集」→「佐久市芸術文化振興激励金」

■お問い合わせ 生涯学習課 生涯学習係 ☎62-0664（内線105）

総合防災訓練 を実施します！

8月30日から9月5日までの「防災週間」にあわせ、市では、野沢地区を中心とした総合防災訓練を実施します。

日時 9月3日(土)午前8時30分～11時
会場 佐久市千曲川スポーツ交流広場

市では、大雨や地震などの各種災害から市民の生命や財産を守るため、関係機関による防災活動の的確な対応や防災意識の向上などを目的に佐久市総合防災訓練を行います。

皆さんのお住まいの地区で防災訓練が開催される場合は、防災訓練に積極的に参加し災害に対応できる知識を身につけましょう。

■お問い合わせ 庶務課 防災係 ☎62-3002(直通)

佐久の先人検討委員会よりお知らせ

第一次の18人を選定しました。(50音順)

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| ・私財を投じて用水を開発した人
市川五郎兵衛 | ・平和と手仕事の大切さを語り続けた
小林多津衛 |
| ・旧中込学校を建てた宮大工
市川代治郎 | ・早慶戦第一戦の名投手
桜井弥一郎 |
| ・清廉・保守の中の革新
井出一太郎 | ・信州教育の発展に尽した教育者
佐藤寅太郎 |
| ・淀川から鯉を運んで佐久鯉を改良した人
臼田丹右衛門 | ・のらくろ描いて半世紀
田河 水泡 |
| ・製糸業や佐久鉄道に尽した人
大井 富太 | ・日中友好に尽した文学者
竹内 好 |
| ・五稜郭の築城・日赤創設
大給 恒 | ・近代書道の基礎を築いた
比田井天来 |
| ・アメリカで活躍した彫刻家
川村 吾蔵 | ・読むこと、書くこと、行うことを実践した
丸岡 秀子 |
| ・物見山の斜面に西洋式牧場をつくった人
神津邦太郎 | ・郷土を愛した詩人
山室 静 |
| ・志賀高原にふるさとの名前をつけた事業家
神津 藤平 | ・農民とともに、地域に生きた医師
若月 俊一 |

●選定の経過

佐久には多くの先人が残した業績があり、これは形や風景として残されているものや、語り継がれているものもあります。

小さな農村が集まった佐久には、私財を投じて事業に取り組んだ人、大勢に流されることなく信念を貫いた人、またこうした人たちを受け入れ支えた地元の人達など独特の風土があります。

この事業は、こうした先人を後世に語り継いで行くため、昨年度から始まりました。

昨年度は「先人検討委員会」を設置し、その中で多くの文献や市民から寄せられた情報を基に、第一次の佐久の先人として上記の18人を選定しました。

今後は、上記の方々の業績や佐久とのつながりを分かり易くまとめ、更に多くの方の紹介を行う予定です。

●事業の目的

この事業は佐久市にゆかりがあり、全国や世界を舞台に活躍した人、佐久地域の発展に尽力した人など、多くの先人の業績やつながりを紹介し、語り継いでもらうとともに、ふるさとへの愛着や誇りの気持ちを高める事業です。

この事業により市民が地元の新たな魅力を知り、永く語り継いでもらう事と、事業を広く周知する事で、佐久に興味を持って市外から訪れる人を増やし、交流人口の創出につなげることを目指します。

●市民からの先人の推薦受付

・選定の考え方

①江戸時代以降の人 ②物故者 ③佐久の歴史、風土、生活を支えた人 ④市民や子どもに語り継ぎたい人など

以上4点を参考に先人の推薦を募集しております。

・推薦書の内容

①推薦したい先人の氏名、出身地 ②推薦理由や先人が行った内容 ③参考にした本（文献・資料）の名称など

以上3点を記入し推薦してください。（任意の様式で結構です）

・推薦書の提出およびお問い合わせ

文化振興課 〒385-0043 佐久市取出町183 野沢会館内

電話62-0664 FAX64-6132

Eメール：bunkasisetsu@city.saku.nagano.jp

●佐久の先人検討委員会

委員 中嶋長市郎（委員長）・吉川 徹（副委員長）

小林 収・佐々木 都・佐藤 治郎・清水 宣子・高橋 武彦・中澤 道保・増田 友厚

監修者 井出 孫六・伊藤 純郎・中村 勝実（敬称略）